

## 生物と生命倫理の基本ノート（第3版1刷）正誤表

このたびはご購入いただきまして誠に有難うございます。本書に誤りがございましたので、深くお詫び申し上げますとともに、下記のように訂正させていただきます。

2019年1月22日

---

### 第1刷（2019年1月22日）

訂正箇所	誤	正
38頁 3-2 変容する「優生学」、2段落 目 1行目	優性学	優 <b>生</b> 学
45頁 2. 医療におけるパターンリズム (父権主義), 下から2行目	人体事件	人体 <b>実</b> 験
	インフォームド・コンセント	インフ <b>ォ</b> ームド・コンセント
66頁 図6 タイトル	胎外授精型代理母	体外 <b>受</b> 精型代理母
123頁 2-3 リビング・ウィルの存在と 患者の意思, 1段落目 4行目	リビング・ウイル	リビング・ウ <b>ィ</b> ル
124頁 下から2行目(3-1 尊厳死法制 化への動き, 1段落目 1行目)		
126頁 下から5行目(4-1 安楽死・尊厳 死を肯定する背景, 5段落目)	武力闘争	武力 <b>紛</b> 争
140頁 や行	優性思想	優 <b>生</b> 思想